

# インクルーシブ教育について

障害者権利条約の審査・総括所見を活用した国内法制度整備事業  
2023 タウンミーティング in ぐんま(キリン福祉財団助成事業)

総括所見では、施設や病院からの地域移行とインクルーシブ教育について、特に国連障害者権利委員会から日本政府に「強い要請」がされています。

DPI 日本会議は本年 8 月に、東京大学大学院教育研究科と「フルインクルーシブ教育事業に関する連携協定」を締結しました。群馬県ではインクルーシブ教育推進の旗を山本一太知事が掲げています。今回は東京大学の小国教授もお招きし、共同、連携の可能性を探ります。さらに、群馬県という地域から全国に向けてインクルーシブ社会の実現に向けて活動し、発信する「インクルーシブぐんま」の設立記念も兼ねて開催します。

日時: 2023 年 **12 月 9 日(土)** 12:30~15:45

場所: **Gメッセ群馬** 大会議室 A(4 階)  
群馬県高崎市岩押町 12-24

- 開催方法: 対面形式、一部シンポジストのみオンライン参加
- 対象: どなたでも参加できます
- 情報保障: 手話通訳、PC 要約筆記、その他情報保障(点字、データ資料等)あり
- 参加費: 無料

申込必要  
[▽申し込みフォーム](#)



- 12:30 **開会挨拶** 山本一太(群馬県知事)、今村登(DPI日本会議事務局次長)、山田泰子(インクルーシブぐんま共同代表)、松本基志(群馬県議会議員、インクルーシブぐんま顧問)、大島宏之(公益財団法人キリン福祉財団事務局長)、笹川博義(自由民主党衆議院議員/障害者権利条約推進議員連盟事務局長)
- 13:00 **【東大とDPIとのフルインクルーシブ教育連携協定について】** 崔 榮繁(DPI日本会議議長補佐)
- 13:10 **【インクルーシブぐんま設立記念講演】** 小国 喜弘(東京大学大学院教育研究科教授)
- 14:00 **休憩**
- 14:10 **【シンポジウム】** シンポジスト: 川端 舞(東京インクルーシブ教育プロジェクト代表)、鈴木 敦子(群馬県議会議員、インクルーシブぐんま顧問)、群馬県行政機関より調整中、指定発言: 石川京子(笑って子育てロリポップ代表)、小国 喜弘(コメンテーター)、崔 榮繁(コーディネーター)
- 15:40 **閉会 挨拶** DPI 日本会議関係者、高橋宜隆(伊勢崎市議会議員、インクルーシブぐんま顧問)  
(司会: 木暮奈央(インクルーシブぐんま共同代表)、白井誠一郎(DPI 日本会議事務局次長))
- =====  
15:45 **会場交流タイム**(そのあと交流タイム~16:30 ※主催団体として開くものではありません。)

■事務局、連絡先 認定 NPO 法人 DPI 日本会議  
〒101-0054 東京都千代田区神田錦町 3-11-8 武蔵野ビル 5 階  
電話: 03-5282-3730 メール office@dpi-japan.org 担当: 崔(さい)、岡部(おかべ)

◇主催: 認定 NPO 法人 DPI 日本会議 ◇共催: 群馬県 ◇協力: インクルーシブぐんま